

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	公園緑地施設改修事業						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計		事業類型	施設整備系		担当課	みどり公園課			
	事業期間	平成12年度以前		～	平成31年度以降		担当係	花と緑推進係			
	総合計画 新基本計 画	施策等	6 都市基盤		27 公園・緑地・緑道		2 安全・快適な公園を維持します				
			重点事業		実施計画事業	○					
	予算区分	款	8	項	4	目	4	大	3	中	3
	根拠法令・個別計画										
	目的	何・誰を対象に	公園利用者								
		どのような状態にするのか	公園利用者に対し安全で安心して利用できる快適な公園とするために、公園施設の改修を行う。								
	内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>◆27年度実施内容</p> <p>○公園施設長寿命化計画、公園施設の点検・調査及び地元要望に基づき、公園施設等の設計委託、改修工事を行った。</p> <p>測量設計委託 3件 緑道橋りょう補修工事委託(H28へ繰越) 1件 都市施設改修工事 2件 公園維持補修工事 15件 補植工事 1件 遊具取替工事 2件 その他工事 4件 橋りょう補修工事(H28へ繰越) 1件</p> <p>◆27年度直接経費の内訳</p> <p>委託料 25,516千円 工事費 69,704千円</p> <p>◆28年度直接経費の内訳</p> <p>委託料 測量設計委託料 11,500千円 緑道橋りょう補修工事委託料 30,122千円(前年繰越) 工事費 274,100千円 緑道橋りょう補修工事費 11,500千円(前年繰越)</p>									
受益者負担	無										

		単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	36,033	105,974	95,220	285,600	
		正職員	従事者数	人	0.30	0.30	0.30	0.30
			人件費	千円	1,650	1,650	1,650	1,650
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	37,683	107,624	96,870	287,250
	対前年比		%		285.6	90.0	296.5	
財源	一般財源	千円	37,683	83,624	81,870	263,750		
	国・県支出金	千円	0	24,000	15,000	23,500		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	施設維持補修工事 (安全・安心対策工事 含)	件	目標		—	—	—
実績				17	21	19	
樹木補植工事	件	目標		—	—	—	—
		実績		1	2	1	
績	成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28
			都市公園における 施設の更新数	基	目標	9	41
			実績	1	48	10	
			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成27年度の実施結果	事業の達成状況	平成25年度までに策定した公園施設長寿命化計画を基準に公園施設の安全・安心対策工事を実施した。				
		事業実施における課題	公園施設長寿命化計画に基づき、対策工事を実施していくことになるが、計画どおり進捗させる必要がある。また、施設が膨大であるため、点検作業も同時に実施し、利用者の安全・安心に努める必要がある。				
		基本施策の展開方向の目的に対する影響(貢献等)	各施設の更新・補修を行うことにより、公園利用者に対し安全・安心を提供している。				
	平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	公園施設長寿命化計画に基づき、昨年度に引続き安全・安心対策工事として老朽化した複合遊具等の改修工事に取り組む。				
平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)				
	判定理由	現状の管理レベルを維持していくことが必要であるため。					
	29年度以降の改善案	公園施設長寿命化計画に基づき計画的で効率的な維持管理、改修を進めていく。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 公園緑地施設長寿命化計画に基づき、ファシリティマネジメントの視点から計画的に改修工事を実施し、施設の長寿命化を図ること。